



令和8年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和8年2月6日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9171 URL <https://www.kuribayashishosen.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 宏吉
 問合せ先責任者(役職名) 専務取締役経営管理本部長 (氏名) 栗林 広行 (TEL) 03-5203-7982
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和8年3月期第3四半期の連結業績(令和7年4月1日～令和7年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
8年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
7年3月期第3四半期	41,112	1.1	2,098	△19.4	2,847	△7.7	3,705	91.6
(注) 包括利益 8年3月期第3四半期		4,886百万円(-11.0%)	7年3月期第3四半期		4,401百万円(-61.1%)			
		1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
8年3月期第3四半期	円 銭		円 銭		円 銭		円 銭	
7年3月期第3四半期	298.21		—		—		—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
8年3月期第3四半期	百万円		百万円		%	
7年3月期	83,548		36,373		40.8	

(参考) 自己資本 8年3月期第3四半期 34,081百万円 7年3月期 29,992百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
7年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
8年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
8年3月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和8年3月期の連結業績予想(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
	53,747	1.3	2,517	△7.0	3,151	△4.6	3,792	88.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社（社名）株式会社鈴木商店 、除外 一社（社名）—
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- | | | | | |
|---------------------|---------|-------------|---------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 8年3月期3Q | 12,739,696株 | 7年3月期 | 12,739,696株 |
| ② 期末自己株式数 | 8年3月期3Q | 386,701株 | 7年3月期 | 269,451株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 8年3月期3Q | 12,425,630株 | 7年3月期3Q | 12,626,824株 |

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	10
3. 補足事項	11
(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、実質賃金のマイナスが依然として続いているものの、物価の伸びは鈍化しつつあり、雇用の改善や消費を中心に緩やかな回復の動きが見られます。

海外においては、米国では労働市場が軟化しており、減速懸念が高まっているものの、賃金上昇に支えられて底堅く成長しており、欧州では民間消費が底堅く推移し、インフレ率も安定的であることから持ち直しています。中国では内需を中心に減速しており、持ち直しが鈍化しています。

この様な経済情勢の中で当社グループは、海運事業においては後半にかけて一部貨物の荷動きが緩やかになり、燃料油価格は依然として高い水準であったことから、省エネ運航を継続的に行ったものの、減収、減益となりました。近海航路においては、中国経済回復の遅れの影響や採算性を重視してスポット貨物の獲得に努めたことから減収となっているものの、効率配船により増益となりました。

ホテル事業においては、国内を中心に入り込みは好調に推移したものの、物価高等による経費の増加が続いたことから、増収・減益となりました。

不動産事業においては、賃貸の一部を自社利用したことから減収・減益となりました。

以上の結果、売上高が前年度に比べて4億3千6百万円増(1.1%増)の411億1千2百万円、営業利益が前年度に比べて5億4百万円減(19.4%減)の20億9千8百万円、経常利益が前年度に比べて2億3千6百万円減(7.7%減)の28億4千7百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が前年度に比べて17億7千1百万円増(91.6%増)の37億5百万円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりであります。

(海運事業)

北海道定期航路においては、10月下旬より運航体制を見直し、モーダルシフト需要に対応するため、6隻運航と致しましたが、主要貨物の紙製品が減少基調にあるなかで、天候不順が続いた農産物や為替の影響を受けた車両の動きは鈍く、輸送量が伸び悩んだことから減収・減益となりました。近海航路においては、三国間定期航路の貨物の荷動きは底堅く推移し、採算重視でスポット貨物を獲得したことから、減収となったものの、効率配船により増益となりました。

これらの結果、売上高は前年度に比べて3億9千6百万円減(1.1%減)の372億4千9百万円、営業費用が前年度に比べて3百万円増(0.0%増)の354億1千8百万円、営業利益は前年度に比べて3億9千9百万円減(17.9%減)の18億3千1百万円となりました。

(ホテル事業)

道外を中心とした国内ツアー客が好調であったものの、海外客の減少により宿泊単価が頭打ちになってきたことに加え、物価上昇に伴う原材料費、人件費等の増加により、売上高は前年度に比べて9千1百万円増(4.9%増)の19億5千9百万円、営業費用は1億8千9百万円増(11.1%増)の19億円、営業利益は前年度に比べて9千7百万円減(62.2%減)の5千9百万円となりました。

(不動産事業)

賃貸の一部を自社利用したことにより、売上高は前年度に比べて3百万円減(0.6%減)の4億9千6百万円、営業費用は維持更新費の増加により3百万円増(1.3%増)の2億9千7百万円、営業利益は前年度に比べて6百万円減(3.3%減)の1億9千9百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期末の資産の残高は、現金及び預金や商品及び製品、投資有価証券が増加したこと等により、前期末に比べて32億7千5百万円増加の835億4千8百万円となりました。

負債の残高は、短期借入金が増加したこと等により、前期末に比べて6億1千9百万円増加の471億7千5百万円となりました。

純資産の残高は、利益剰余金が増加したこと等により、前期末に比べて26億5千6百万円増加の363億7千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和7年9月22日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和7年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和7年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,830,427	14,348,547
受取手形、売掛金及び契約資産	7,935,288	8,481,400
有価証券	155,412	166,602
商品及び製品	62,354	811,674
原材料及び貯蔵品	338,838	460,480
仕掛品	3,501	357
未収入金	159,713	69,054
その他	945,309	1,044,129
貸倒引当金	△1,116	△3,281
流動資産合計	23,429,729	25,378,965
固定資産		
有形固定資産		
船舶	36,547,369	36,688,528
減価償却累計額	△19,094,476	△20,522,477
船舶（純額）	17,452,893	16,166,050
建物及び構築物	25,084,911	25,660,636
減価償却累計額	△19,618,243	△20,189,894
建物及び構築物（純額）	5,466,668	5,470,741
機械装置及び運搬具	12,273,731	12,796,882
減価償却累計額	△11,042,582	△11,352,181
機械装置及び運搬具（純額）	1,231,148	1,444,701
土地	10,161,582	10,612,602
リース資産	1,326,648	1,124,509
減価償却累計額	△705,694	△508,341
リース資産（純額）	620,953	616,168
建設仮勘定	5,562	904,087
その他	2,859,978	2,958,158
減価償却累計額	△2,316,797	△2,400,519
その他（純額）	543,180	557,638
有形固定資産合計	35,481,989	35,771,991
無形固定資産		
借地権	1,028,388	1,028,388
ソフトウェア	109,455	114,662
のれん	32,009	20,005
その他	35,452	25,637
無形固定資産合計	1,205,305	1,188,694
投資その他の資産		
投資有価証券	18,893,177	19,918,809
長期貸付金	1,367	848
繰延税金資産	360,581	314,399
保険積立金	519,122	582,794
その他	415,513	426,182
貸倒引当金	△33,711	△33,713
投資その他の資産合計	20,156,050	21,209,320
固定資産合計	56,843,345	58,170,006

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和7年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和7年12月31日)
繰延資産		
社債発行費	457	-
繰延資産合計	457	-
資産合計	80,273,532	83,548,972
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,640,641	6,210,464
短期借入金	1,480,000	3,390,000
1年内返済予定の長期借入金	2,586,077	2,726,913
1年内期限到来予定のその他の固定負債	1,169,871	1,170,507
1年内償還予定の社債	400,000	-
リース債務	188,568	185,624
未払法人税等	816,718	1,039,147
賞与引当金	497,495	191,905
その他	1,819,128	1,833,112
流動負債合計	15,598,500	16,747,675
固定負債		
長期借入金	10,980,354	10,844,429
長期未払金	11,575,631	10,700,953
リース債務	511,996	499,036
繰延税金負債	4,362,487	4,877,755
役員退職慰労引当金	484,907	515,635
退職給付に係る負債	2,773,205	2,747,843
負ののれん	3,208	2,005
その他	266,323	240,437
固定負債合計	30,958,114	30,428,097
負債合計	46,556,615	47,175,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,215,035	1,215,035
資本剰余金	1,285,644	1,256,616
利益剰余金	18,881,970	22,275,690
自己株式	△235,266	△417,059
株主資本合計	21,147,384	24,330,283
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,845,026	9,751,237
その他の包括利益累計額合計	8,845,026	9,751,237
非支配株主持分	3,724,505	2,291,678
純資産合計	33,716,917	36,373,199
負債純資産合計	80,273,532	83,548,972

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和7年4月1日 至 令和7年12月31日)
売上高	40,675,621	41,112,372
売上原価	31,841,031	32,314,009
売上総利益	8,834,589	8,798,363
販売費及び一般管理費	6,231,719	6,699,660
営業利益	2,602,870	2,098,702
営業外収益		
受取利息	5,794	8,788
受取配当金	505,242	672,838
助成金収入	24,560	11,654
補助金収入	15,224	104,247
受取保険金	18,038	24,100
負ののれん償却額	27,669	1,203
持分法による投資利益	19,393	36,500
その他	103,892	137,938
営業外収益合計	719,816	997,272
営業外費用		
支払利息	222,360	219,699
その他	16,639	28,611
営業外費用合計	239,000	248,310
経常利益	3,083,685	2,847,664
特別利益		
固定資産処分益	30,715	35,457
投資有価証券売却益	6,687	2,775,815
保険解約返戻金	180	1,603
負ののれん発生益	-	120,958
特別利益合計	37,583	2,933,834
特別損失		
固定資産処分損	8,976	19,283
投資有価証券評価損	925	-
その他	79	1,081
特別損失合計	9,982	20,364
税金等調整前四半期純利益	3,111,286	5,761,134
法人税、住民税及び事業税	851,276	1,599,321
法人税等調整額	64,276	139,295
法人税等合計	915,552	1,738,616
四半期純利益	2,195,733	4,022,517
非支配株主に帰属する四半期純利益	261,525	317,042
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,934,208	3,705,475

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和7年4月1日 至 令和7年12月31日)
四半期純利益	2,195,733	4,022,517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,206,086	864,128
その他の包括利益合計	2,206,086	864,128
四半期包括利益	4,401,820	4,886,646
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,073,916	4,611,687
非支配株主に係る四半期包括利益	327,903	274,959

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 令和6年4月1日 至 令和6年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	37,377,730	1,855,440	432,693	39,665,864	1,009,757	—	40,675,621
セグメント間の内部 売上高又は振替高	267,824	12,275	67,329	347,428	33	△347,461	—
計	37,645,554	1,867,715	500,022	40,013,293	1,009,790	△347,461	40,675,621
セグメント利益	2,230,556	157,103	206,060	2,593,720	9,152	△2	2,602,870

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 令和7年4月1日 至 令和7年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	海運事業	ホテル事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	37,019,528	1,949,469	429,025	39,398,023	1,714,348	—	41,112,372
セグメント間の内部 売上高又は振替高	229,687	9,932	67,948	307,568	720	△308,288	—
計	37,249,215	1,959,402	496,973	39,705,592	1,715,068	△308,288	41,112,372
セグメント利益	1,831,184	59,313	199,182	2,089,680	9,023	△1	2,098,702

(注) 1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸等の事業を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の取得による資産の著しい増加)

中間連結会計期間において、株式会社鈴木商店の全株式を取得し連結の範囲に含めたことにより、前連結会計年度の末日に比べ「その他」のセグメント資産が1,178,896千円増加しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

その他事業において、中間連結会計期間より株式会社鈴木商店の株式取得による連結子会社化に伴い、負ののれんが発生しております。当該事象による負ののれん発生益の計上額は120,958千円であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

中間連結会計期間において株式会社鈴木商店の発行済株式の全てを取得したため、同社を連結の範囲に含めております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和7年4月1日 至 令和7年12月31日)
減価償却費	2,557,109千円	2,537,575千円
のれんの償却額	12,003千円	12,003千円
負ののれんの償却額	27,669千円	1,203千円

(収益認識関係)

前第3四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年12月31日)

(1) 収益の分解

当社グループは、顧客との契約から生じる収益を顧客との契約に基づき、主要な財又はサービスのライン別に分解しております。これらの売上収益とセグメント収益との関連は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	海運事業	ホテル事業	不動産事業		
国内輸送	26,031,020	—	—	—	26,031,020
国内フェリー	3,362,580	—	—	—	3,362,580
国内貸船	1,140,389	—	—	—	1,140,389
国外輸送	1,554,579	—	—	—	1,554,579
港湾荷役	2,643,960	—	—	—	2,643,960
倉庫	1,219,661	—	—	—	1,219,661
その他海運サービス	1,425,538	—	—	—	1,425,538
ホテル業サービス	—	1,637,968	—	—	1,637,968
ホテル業物販	—	189,404	—	—	189,404
ホテル業その他サービス	—	28,068	—	—	28,068
その他	—	—	—	1,009,757	1,009,757
顧客との契約から生じる収益	37,377,730	1,855,440	—	1,009,757	40,242,928
その他の収益(注2)	—	—	432,693	—	432,693
外部顧客への売上高	37,377,730	1,855,440	432,693	1,009,757	40,675,621

(注)1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸事業を含んでおります。

2. その他の収益は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入です。

3. グループ会社間の内部取引控除後の金額を表示しております。

当第3四半期連結累計期間（自 令和7年4月1日至 令和7年12月31日）

(1)収益の分解

当社グループは、顧客との契約から生じる収益を顧客との契約に基づき、主要な財又はサービスのライン別に分解しております。これらの売上収益とセグメント収益との関連は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	海運事業	ホテル事業	不動産事業		
国内輸送	25,557,481	—	—	—	25,557,481
国内フェリー	3,438,160	—	—	—	3,438,160
国内貸船	1,014,799	—	—	—	1,014,799
国外輸送	1,443,557	—	—	—	1,443,557
港湾荷役	2,967,931	—	—	—	2,967,931
倉庫	1,275,445	—	—	—	1,275,445
その他海運サービス	1,322,152	—	—	—	1,322,152
ホテル業サービス	—	1,718,862	—	—	1,718,862
ホテル業物販	—	202,983	—	—	202,983
ホテル業その他サービス	—	27,624	—	—	27,624
その他	—	—	—	1,714,348	1,714,348
顧客との契約から生じる収益	37,019,528	1,949,469	—	1,714,348	40,683,347
その他の収益（注2）	—	—	429,025	—	429,025
外部顧客への売上高	37,019,528	1,949,469	429,025	1,714,348	41,112,372

(注)1. その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、青果物卸等の事業を含んでおります。

2. その他の収益は、企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入です。

3. グループ会社間の内部取引控除後の金額を表示しております。

(重要な後発事象)

(株式交換契約の締結)

栗林商船株式会社（以下「当社」といいます。）は、三陸運輸株式会社（以下「三陸運輸」といいます。）および株式会社ケイセブン（以下「ケイセブン」といいます。）との間で、2026年1月20日開催の当社取締役会決議に基づき、当社を株式交換完全親会社、各社を株式交換完全子会社とする株式交換（以下、総称して「本株式交換」といいます。）に係る株式交換契約を締結いたしました。

なお、本株式交換は、当社においては会社法第796条第2項の規定に基づく簡易株式交換の手続により株主総会の承認を要せず、三陸運輸およびケイセブンにおいては、2026年2月25日開催予定の各社臨時株主総会における承認を条件として、2026年4月1日を効力発生日として行われる予定です。

本株式交換の詳細につきましては、2026年1月20日公表の以下の各お知らせをご参照ください。

「栗林商船株式会社による三陸運輸株式会社の完全子会社化に関する株式交換契約締結（簡易株式交換）のお知らせ」

「栗林商船株式会社による株式会社ケイセブンの完全子会社化に関する株式交換契約締結（簡易株式交換）のお知らせ」

3. 補足事項

(1) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)

令和8年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自 令和7年4月1日 至 令和7年6月30日	自 令和7年7月1日 至 令和7年9月30日	自 令和7年10月1日 至 令和7年12月31日	自 令和8年1月1日 至 令和8年3月31日
売上高	百万円 13,172	百万円 13,788	百万円 14,151	百万円
営業利益	356	1,048	692	
経常利益	721	1,095	1,030	
税金等調整前四半期純利益	730	2,227	2,802	
親会社株主に帰属する四半期純利益	346	1,460	1,898	
1 株当たり四半期純利益	円 27.81	円 117.34	円 153.66	円
総資産	百万円 80,336	百万円 84,575	百万円 83,548	百万円
純資産	35,005	36,869	36,373	

令和7年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日	自 令和6年7月1日 至 令和6年9月30日	自 令和6年10月1日 至 令和6年12月31日	自 令和7年1月1日 至 令和7年3月31日
売上高	百万円 12,802	百万円 13,816	百万円 14,056	百万円 12,395
営業利益	377	1,020	1,204	102
経常利益	583	1,027	1,473	219
税金等調整前四半期純利益	589	1,036	1,484	233
親会社株主に帰属する四半期純利益	323	656	954	79
1 株当たり四半期純利益	円 25.52	円 51.99	円 75.86	円 6.34
総資産	百万円 78,357	百万円 78,830	百万円 80,432	百万円 80,273
純資産	31,403	31,666	33,957	33,716